

「輝け憲法と地方自治」～連帯のちからで情勢を確かなものに～

まびだんご

2010/2/26(金) NO.2
発行：第10回地方自治研究全国集会岡山県実行委員会
事務局：自治労連岡山県本部
Tel086-223-0911・Fax086-227-1393
jichiroren-okayama@ac.auone-net.jp

第10回地方自治研究全国集会 in 岡山
10月16日(土)岡山シンフォニーホールほか
受付開始
13:00～(予定) 現地歓迎行事
13:45～ 記念講演
17:30～ ナイター講座
10月17日(日)岡山大学一般教育棟ほか
9:30～15:00 分科会・講座

急ピッチで準備をすすめています

全国や県内から集まる多くの参加者のみなさんに「参加してよかった」と言ってもらえるように実行委員会では急ピッチで準備をすすめています。

2月11日には分科会運営責任者会議が自治労連本部でひらかれ、全国から各分科会の運営責任者が集まり内容を深めました。また、2月22日には移動分科会のひとつとして企画している国立療養所長島愛生園へ自治労連岡山県本部花田委員長、清水書記長、運営委員の滝野さん(岡山県民主医療機関連合会)が、協力依頼に訪問しました。そして対応していただいた学芸員の田村さんの案内で、現地視察や打ち合わせなどを行いました。移動分科会の1.倉敷のまちなみ保全(仮称)と2.児島のジーンズ産業・水島の環境(仮称)も協議をすすめています。

全国集会成功のためぜひ多くの方の参加を呼びかけます。運営のお手伝いをしてやろう!と言われる方も大歓迎です。

移動分科会3
ハンセン病問題の現状と
今後の課題(仮称)
10月17日(日) スケジュールは検討中
内容 長島愛生園歴史館と園内の見学
その他 詳細が決まり次第お知らせします

マスコット決定! 温羅くんです

岡山ではおなじみの「温羅(うら)」が名前です。

イラストを描いてくれたのは高梁市職労の内田みどりさんです。

温羅は桃太郎伝説の鬼ですが、「鬼であり神であり人」という説もあり、新温羅伝説では鬼はほんとうに悪かったのか?と問いかけています。

真実を見抜く目をもつ「温羅くん」が全国自治研集会のマスコットです。これから温羅くんをよろしくお願いします。



住民のみなさんと一緒になって、いろいろなとくみをしています

第8回 言いたい! 知りたい! 西大寺



8回目となる「言いたい! 知りたい! 西大寺」は1月31日に行われ、地域の住民のみなさんなど600名が参加、大成功を収めました。今回のテーマは「子どもは地域の宝もの～みんなで食を考えよう～」です。

オープニングでは空手の演舞、うらじゃ踊り、第2部ではソーランの舞など、いずれも地域のみなさんによるものです。その他に岡山県農民運動連合会による餅つきや野菜の直売、障がい者の社会復帰のための作業所を支えるNPO法人さつき会の手作りクッキーなどが販売され大盛況でした。学校司書さんたちの「読み聞かせコーナー」や保育士さんたちによる「つくってあそぼう」のブース、用務員さんたちによる「フラワーアレンジメント教室」はいつも満員で大盛況でした。そして、日頃子どもたちが食べている学校給食の試食と共に、「食べ物ビンゴ」を実施し、楽しく「食」を学んでもらいました。

笠岡 図書館まつり、たんぽぽ・給食まつり

笠岡地域では、笠岡市職労の各部会が中心となり、それぞれの部会で年1回の「まつり」を開催し、日ごろの自分たちの仕事を広く市民にPRしています。

司書部会中心とする実行委員会の主催で行われる「わくわく図書館まつり」は、昨年11月1日に第7回目を成功させ、保育所部会と調理員部会の共催で取り組まれる「たんぽぽ・給食まつり」は、今年1月31日に第19回目を開催しました。

いずれも、出し物や工作、施設紹介などで、200人を超える親子連れとともに楽しい時を過ごしました。



倉敷の市民のつどい

2月7日、倉敷市で「私たちのまち倉敷を考える市民のつどい2010」が開催されました。つどいは市民団体など実行委員会で運営され、今回で8回目150名の参加でした。

午前中は医療・福祉、子育て教育、まちづくり、環境、平和の5つの分科会に分かれて討論、午後は基調報告と財政分析報告、市内で派遣切りされた労働者の生活相談支援・一時宿泊の活動をすすめる「ほっとスペース25」の報告を行いました。



続いて、伊東倉敷市長が参加し市民と討論する特別企画「トーク&トーク」が行われました。討論は5つの分科会からの報告と市長への質問、フロアからの発言という形でした。

伊東市長は「このような集會に招かれてとても嬉しい。市民の皆さんの多くの声を聴き今後の市政に反映させたい」と挨拶し参加した市民も真剣に討論しました。

討論では、「介護施設・従業者数、夜間のサービスが不足している」「商店街の活性化策を」「国のCO2マイナス25%について倉敷市の具体策を示しては」などの意見が出されました。

伊東市長は、「介護施設の整備・夜間のサービスは計画を前倒してやっていく、介護従事者育成支援も図る」「倉敷美観地区近くの土地を取得した。商店街を含む駅南の活性化の拠点としたい」と発言しました。また「ごみの無料回収は継続したい。そのためごみの分別など市民の協力を」と訴えました。NPTへの代表派遣者に対しては「倉敷市の代表、日本の代表として頑張ってください」と激励しました。また市長は後日、核兵器の廃絶をもとめる署名と「核兵器のない平和な世界を望みます」とのメッセージを託しました。

市民と市長と職員が交流討論できた貴重な時間を持つことができました。

岡山の市民のつどい

2月20～21日、「私たちのまち岡山を考える市民のつどい2010」を開催しました。市民と職員が、岡山市政全体について共に学び、自由に議論する場として定着しており今年で18回目を迎えます。20日の前夜祭では映画「しあわせのかおり」を上映し、三原光尋監督の舞台挨拶がありました。

21日の「つどい」当日は午前中に教育子育て、保健福祉医療、食と農・環境、平和、まちづくり・地域経済、行財政の6つの分科会、午後は伊藤千尋さん（ジャーナリスト）

による「活憲の時代～世界からみた日本国憲法～」と題した記念講演を開催し、のべ約800人が参加しました。



前夜祭の参加者からは「しあわせな気持ちになりました」「監督の人柄にふれ、見所を聞いたおかげでより映画を楽しむことができました」などの感想が寄せられました。記念講演は伊藤さんの、憲法を楽しくくらしに活かしていこうというエネルギーあふれる講演は多くの人の感動と共感を呼びました。分科会で話し合われた市政のさまざまな課題に関しては、今後関係各課との話し合いや懇談会などを行う予定です。

3. 7 県春闘勝利学習総決起集会

3月7日(日) 13～16時

決起集会 13時～

講演 13時30分～

家族行進 15時～

岡山県総合福祉会館(岡山市北区石関町)

講師 小林 康二さん(笑工房)

テーマ「今日の社会と労働組合の役割」